

四国中央市教育委員会会議録

	<p>平成27年四国中央市教育委員会第12回定例会会議録</p>
日 時	平成27年12月25日（金） 午後 3 時00分～
場 所	四国中央市本庁 5 階第 1 委員会室
委員定数	5 名
出席委員	委員長 守谷 一郎、委員 篠原 祥子、委員 近藤 達之介、委員 鈴木 千明、教育長 野村 勝廣
欠席委員	委員 なし
会議に出席した 公務員の職氏名	教育部長 伊藤 茂、教育総務課長 眞鍋 葵、学校教育課長 原田 尋、学校教育課主幹 石津 善久、生涯学習課長 石川 寿一、文化振興課長 合田 路彦、国体推進課長 藤田 恭二、教育総務課長補佐 鈴木 一好、少年育成センター所長 石井 和隆、教育総務課長補佐 宮崎 啓三、教育総務課係長 星川 直子、教育総務課 戸田 浩史
傍聴人	なし
日 程	<p>開会宣言 委員長挨拶 平成27年第11回定例会会議録の承認 平成27年第12回定例会会議録署名人の指名 教育長報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 その他の案件 12月市議会一般質問要旨及び答弁書（教育委員会関連分） 閉会</p>
会議の概要	開会
委員長	午後 3 時00分 第12回定例会の開会を宣する。
委員長	<p>委員長挨拶 本年も残すところ 7 日となった。教育委員会事務局各位におかれては、12 月市議会対応等ご苦労であった。 今年 1 年間を振り返ってみると色々なできごとがあった。国関連では、戦後70年の日本の安全保障政策の大転換ともいえる安全保障関連法が成立した。 教育関係では、1 月に文科省が道徳教育の学習指導要領改訂案を示し、小学校では2018年以降、中学校は2019年以降に道徳が教科となる。どのように評価するのか等、道徳の教科化については、論議を呼んでいるところである。また、公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引が文科省より公表された。2 月には、教育再生実行会議より、全国の公立小・中学校</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>を、住民らが運営に直接参加する「コミュニティースクール」にするのが望ましいとの提言がなされた。3月には、本市独自の教育指針である「宇摩の子の誓い」の提言が市長へ提出された。今後効果的に活用していくことが大きな課題である。また、公民館整備10か年計画が承認され、新たな地域コミュニティの構築に向けて動きだしたところである。4月には、改正地方教育行政法が施行され、総合教育会議が設置された。また、学校教育課に特別支援教育係が新設された。5月には、教育再生実行本部が、小・中・高校の教員の資質を向上させるため教員免許を国家資格化することなどを盛り込んだ提言を提出した。また、この月には、本市学校給食施設整備基本構想が、学校給食センター方式でまとまった。6月には、文科省が中3を対象に「読む・聞く・書く・話す」の4技能を測定する全国的な英語の学力テストを2019年度以降新たに実施することを発表した。さらには、公職選挙法が改正され選挙権が18歳から与えられるようになった。本市第1回の総合教育会議が開催され、その運営について協議された。また、鈴木千明委員が教育委員に再任された。本市中学校にて、男子生徒が同級生からいじめを受け、撮影した動画をLINEの仲間のグループに投稿されていたことが明らかとなった。このような事案は、当該校のみでなく何処でも起こり得る事例であり、市全体の問題と捉え、臨時教育委員会及び総合教育会議を開き、危機感をもって再発防止に努めてきたところである。7月には、書道パフォーマンス甲子園が開催され、出場校の素晴らしい演技で盛り上がり大成功に終わった。8月には、三島運動公園プールにて保育園児が亡くなるという非常に悲しい出来事が起きてしまった。今後、安全対策の徹底が求められているところである。また、定例教育委員会では、来年度より使用する中学校教科用図書採択について審議いただいた。9月には、各小・中学校の運動会・体育祭が晴天に恵まれ開催された。10月には、総合教育会議が開催され本市教育振興に関する大綱について協議・決定された。10月から11月にかけて電子黒板を使用したモデル校公開授業が実施された。11月には、教育委員による秋田県大仙市教育委員会並びに西仙北小学校、大曲中学校の視察研修を実施した。本年度で各学校の耐震化工事も終わりとなるようだが、関係者各位におかれては長い間、大変ご苦勞であった。本年は、中学生のいじめ事案と三島運動公園プールでの事故が非常に残念であった。今建設中の新宮小・中学校を、どのように特色ある学校として行くかも課題である。その他にも懸案事項は多くあるが、引き続き教育委員各位、事務局各位とともに事業を推進して行きたいと思うのでよろしく願います。</p> <p>会議録承認</p> <p>委員長 会議録の承認について諮る。平成27年第11回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p> <p>宮崎補佐（教総） 平成27年第11回定例会会議録案の概要を説明する。</p> <p>委員長 平成27年第11回定例会会議録案の承認について諮る。</p> <p>全委員 承認する旨答える。</p> <p>委員長 承認の旨確認し、平成27年第11回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
--	---

四国中央市教育委員会会議録

委員長	<p>会議録署名委員の指名 平成27年第12回定例会会議録署名人に、近藤達之介委員、野村勝廣委員を指名する。</p>
委員長	<p>報告事項 諸般の報告を求める。</p>
教育長	<p>教育委員長より本年を振り返り総括いただいたが、教育委員各位、事務局各位には、本年中、大変お世話になった。本日、各学校ともに終業式を終え、冬休みを迎えることができた。 今朝の新聞に本市小学校に関わる基礎杭データ流用問題について報じられたが、その件に関して状況を報告する。 その他、諸般の報告については特別に私から申し上げることはなく、各課から報告の後ご審議いただきたい。</p>
委員長	<p>各課から事務報告を求める。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。 12/8～ 第4回市議会定例会が開催されている。一般質問・答弁内容の詳細については、後ほど教育部長より報告させていただく。 本市小学校に関わる基礎杭データ流用問題について報告する。</p>
鈴木補佐（給食）	<p>学校給食に関し、資料に基づき事務報告する。 12/3 第7回四国中央市学校栄養士会を開催し、学校給食摂取基準について検討した。 12/21 三島地域野菜部会では、地元農家の方々に地産地消について協力を依頼した。</p>
学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。 12/1 防災教育推進連絡協議会が開催された。本市防災センターに学校関係者、自主防災関係者が集まり、愛大の先生方の講演の後、グループ協議等を行ったりした。 12/14 ものづくり体験講座発表会が、公益社団法人紙パルプ工業会の主催で三島南中学校にて行われた。 12/25 本日、幼・小・中学校2学期終業式を無事迎えている。</p>
石井所長（少年）	<p>少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。 12/4 青パト合同パトロールを市内一円で実施している。 その他、10地区で少年補導委員会及び児童生徒をまもり育てる協議会に参加し、冬休み中の補導計画等を協議している。 「宇摩の子の誓い」について、各地区少年補導委員会や青少年健全育成協議会等で啓発活動を実施しているところである。また、12月の市報には、市民向けに「宇摩の子の誓い」の文言の記事を掲載している。 市内で発生している不審者情報について、本日28件目の配信を行っている。引き続き警戒を呼び掛けて行きたい。</p>

四国中央市教育委員会会議録

生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の社会教育・社会体育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>今年は、公民館のサークル人権・同和教育研修に力を入れており、各館2回ずつ実施することとしている。</p> <p>12/6 第12回四国中央市駅伝競走大会が川之江浜公園周辺コースで開催され、過去最多108チームの参加を得ている。</p> <p>12/20 第11回四国中央市綱引大会を49チーム、472名の参加を得て開催している。地区対抗の部では、天満公民館が優勝し、大門（川之江公民館）が準優勝であった。</p>
国体推進課長	<p>国体推進課所管事務に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>各地域の事業において、えひめ国体のPR活動を実施している。</p> <p>12/17 和歌山国体白浜町事業概要説明会、12/21 和歌山国体和歌山市・田辺市事業概要説明会に参加している。これらは、本市実施種目の和歌山国体開催地による説明会であり、それぞれに取り組んだ内容等について報告いただいたり、資料等をいただいている。それらを活用し最終的には、本市バージョンを作り上げて行くことになる。</p> <p>年が明ければ、約六百数十日で本大会が実施され、また、リハーサル大会が順次始まるので今後ともよろしく願います。</p>
文化振興課長	<p>文化振興課所管の文化振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>1/17 第5回新春競書大会を予定しているのでよろしく願います。</p> <p>続いて図書館関係について資料のとおり報告する。</p> <p>各図書館において上映会やおはなし会等、ボランティアグループの協力を得て様々な行事を実施している。</p> <p>暁雨館では、企画展「先哲と古典」を1月末まで開催している。また、12/18には、暁雨館大学としてその企画展の解説を学芸員に行っていただいている。</p>
委員長	<p>只今の教育長及び各担当からの報告について、意見質問等がないか問う。</p>
教育長	<p>本日配信された不審者情報は何処で発生したものか。</p>
石井所長（少年）	<p>中之庄町である。前回の不審者と同一人物と思われる。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問う。</p> <p>信州大学入学式で学長が語った「スマホやめるか、大学やめるか」の言葉は賛否を呼んだが、本市中学校のLINEに関わるいじめ問題等を含め携帯端末をどこまで規制するかは難しい問題である。また、携帯端末は動画やゲーム等で無為に時間を潰してしまう上、信州大学の学長が言われているように、子どもたちの知性、個性、独創性に悪影響を与えかねない。動画閲覧等、ただ自動的に与えられる環境を常とするのではなく、自分で考える習慣をつけることは大切であると思う。</p>
近藤委員	<p>公民館のサークル人権・同和教育研修は、地域ふれあい座談会とは別ものなのか。</p>

四国中央市教育委員会会議録

生涯学習課長	<p>お見込みのとおりである。公民館のサークル人権・同和教育研修は、公民館を利活用している社会教育団体やサークル等を対象に年2回実施するものである。</p> <p>なお、地域ふれあい座談会については今後検証を行い、新たな手法で差別を許さない人をできるだけ多く育てるという方向性で考えている。</p> <p>また、各学校において学年別で扱われる人権・同和教育の内容が区々になっているので、人権教育協議会とも協議させていただき、学年毎にある一定の教材を設け取り扱えればと考えている。</p>
近藤委員	<p>公民館に関わる事業報告を見ると殆どが人権・同和教育に関係するものである。今後、公民館整備10か年計画が進められ、新たな地域コミュニティを構築して行く上で、行うべき事業は他にも多くあるのではないかと思う。一つに特化するだけでなく、他の社会教育の活用の中場としても考えていただきたい。</p>
生涯学習課長	<p>地域ふれあい座談会が見直されるだけでも、その辺りは十分改善されると考えている。</p> <p>差別はいけないと思うことと、差別を許さないことは、全く別次元の問題である。人権・同和教育推進者養成講座を5回のカリキュラムで実施しているが、最低でもこの回数をこなし、さらに人権・同和教育を自学できるようにならなければ、差別を許さない人は育たないと思う。今後は、差別を許さない人を育てよう、その人が連続して行える学習の機会を増やして行きたいと考えている。年に1、2度の人権・同和教育研修を行ったところで、差別を許さない人を育てることはできない。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問う。</p>
教育長	<p>第29回新春やまじっこマラソン大会は、何名ぐらい参加されたのか。</p>
生涯学習課長	<p>昨年もそうだが1000名を超える参加者を得ている。</p>
近藤委員	<p>遠方からも参加されているようだ。</p>
生涯学習課長	<p>マラソン競技人口事体が増えていることも相まって、多くの参加者が得られた。</p>
委員長	<p>他に意見等ないか問い、その他の案件に移る。</p>
委員長	<p>その他 「12月市議会一般質問要旨及び答弁書（教育委員会関連分）」について事務局の説明を求める。</p>
教育部長	<p>「12月市議会一般質問要旨及び答弁書（教育委員会関連分）」を資料に基づき説明する。</p> <p>今回、12名の市議会議員より一般質問があったが、教育委員会関係はその内の10名より質問を受けた。</p>

四国中央市教育委員会会議録

委員長	只今の説明に、意見質問等ないか問う。
鈴木委員	一般質問にもあったが、来春の中学校卒業生数と市内県立高校の定員数についてはどうなのか。
学校教育課長	その質問の発端となったのは、市内県立3高校の定員数と今年度の市内中学3年の生徒数を単純に比較したことによる。確かに今年度の市内中学3年の生徒数は例年より多い。但し、実状は、全ての生徒が市内県立高校を志望しているわけではなく、その倍率は1.00倍となっている。
委員長	その他、意見質問等ないか問い、ない旨確認する。 その他報告事項等ないか問う。
教育総務課長	次回定例会の招集を願う発言。
委員長	次回、教育委員会第1回定例会を平成28年1月28日(木)午前9時30分から、本庁5階第2委員会室に召集する。 その他に報告等ないか問い、報告・意見等ない旨確認する。
委員長	閉会 午後4時15分、閉会を宣する。
	以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。
	教育委員会会議録署名人
	四国中央市教育委員会 委員
	四国中央市教育委員会 委員
	会議録作成者 教育総務課 星川 直子